



令和4年7月21日
海上保安庁

ジブチ沿岸警備隊に対する能力向上支援(結果概要)

～能力向上支援を通じ、我が国の重要な海上交通路の安全確保に貢献！～

海上保安庁は、6月30日(木)から7月16日(土)までの間、外国海上保安機関に対する能力向上支援の専従部門「海上保安庁モバイルコーポレーションチーム(MCT)」4名を独立行政法人国際協力機構(JICA)の枠組みでジブチ共和国に派遣し、ジブチ沿岸警備隊(DCG)職員16名に対し、今年2回目となる能力向上支援を実施しました。

1 実施項目

- ・ 船舶移乗訓練
- ・ 制圧訓練
- ・ 海上犯罪取締訓練の実施に係る調査

2 結果概要

被疑者を取り押さえる技術を学ぶ制圧訓練や模擬船を使用して行われた船舶移乗訓練など、より実践的な訓練にジブチ沿岸警備隊の職員も真剣な眼差しで取り組んでいました。訓練では、積極的に意見が交わされ、有意義な能力向上支援となりました。海上保安庁では、引き続き、ジブチ沿岸警備隊の能力向上支援を行ってまいります。

※本プログラムは、独立行政法人国際協力機構(JICA)による「ジブチ沿岸警備隊能力拡充プロジェクト」の一環として実施されました。平成25年から海上保安庁職員を短期専門家としてジブチ共和国に定期的に派遣し、能力向上支援を行っています。現在、同プロジェクトにより、法執行等現場対応能力向上及び指導者育成の支援を行っています。



船舶移乗訓練の様子（↑→）



制圧訓練・参加者集合写真（←↑）



DCG との海上犯罪取締訓練の実施に係る
調査・打ち合わせの様子



修了式の様子